

# ピックアップカリキュラム

## 北翔大学大学院

### 人間福祉学研究科

#### 人間福祉学専攻

##### 人間福祉学特論

社会福祉援助にはさまざまな知見と多角的な人間理解が必要とされます。同様に社会福祉研究では多領域の知識及び研究手法の習得が不可欠です。本論では大学院専任教員が各専門領域（高齢者、障害者、健康増進、公衆衛生、精神医学、福祉環境等）について現状と課題を伝え、院生の見識と関心を高めることを第一のねらいとしています。加えて各人の研究計画をより精緻なものとするために研究計画検討会を織り交ぜて展開します。

##### 社会福祉演習

社会福祉援助専門職はその実践を客観的に振り返り、質の高いサービス提供を目指していく責務もっています。それは国民の生活課題の解決と社会環境の望ましい変化を目的におくからです。実践力を高めるために諸方法があり、中でも事例検討・事例研究、スーパービジョンは頻繁に用いられてきました。しかし実際にはその運営や進行が、中止に至る例も少なくありません。そこで本演習では、それら諸方法の基本的理解と実践への応用を取り上げます。また、今日の社会福祉問題は、どの領域にであろうと高齢者及び認知症、加齢に伴う中高年以降の生活諸問題、児童、障害者に関する認識を欠かすことができないほど複合化、多様化をみせています。そこでそれらに関連した事例を用いつつ、目標の到達への接近を図ります。

#### 臨床心理学専攻

##### 心理療法特論

多種ある臨床心理学的援助法の中から、臨床現場で用いられることの多い技法を取り上げます。ここでは、(1) 幼児から児童を対象とする遊戯療法、(2) 参加者間の相互作用を扱う集団療法、そして、(3) 主に行動変容に焦点を当てる行動療法・認知行動療法、について基本的な理論と技法を概観しながら実践例を通して理解を深めます。

##### 臨床心理基礎実習

心理臨床活動を行う上で必要な基礎を修得すると共に、臨床の現場での参加を通して具体的に体験的に理解を深めます。学内実習ではロールプレイによるインテイク面接実習や、2年次生が発表するケースカンファレンスへの参加、および臨床心理センターでの実習を中心とし、学外実習では、病院と児童養護施設の異なる領域での現場実習によって実践力を高めます。

## 生涯学習学研究科

### 生涯学習学特論

生涯学習についての学習経験を確認し、さらに次の段階へ研究を進めるための糸口とします。生涯学習の中の様々な分野について研究を発展的に深めるための理解を促します。そのために講義のはじめの方では、生涯学習の基本的な理念、我が国への導入、我が国での教育政策としての展開、生涯学習に名称変化をした要因と背景などについて再確認します。その次に、発展的な学習として文献を使用した発表による講義を展開します。

### 特別支援教育特論

特別支援教育は、障がいのある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた取組が開始され、幼児教育から高等学校教育へと幅を広げています。本講義は教育の場において、一人ひとりのニーズを把握し、生活や学習上の困難の改善、克服といった理念を実現するための適切な指導及び必要な支援内容を学ぶことを目的としています。

### 学校心理学特論

学校生活における児童生徒の学習面、心理、社会面、進路面、及び健康面に関わる諸問題について、カウンセリング、コンサルテーション等の諸理論をふまえつつ、学校という場にふさわしい視点で対処するための理論と方法を活用できるよう実習を含めて展開します。特に実習では、「関わりづくりに関する実習」「傾聴実習」「カウンセリングプロセス・コンサルテーション・コーディネーションに関する包括的な実習」をとりあげ、人間関係の中で、子ども自身や援助者、また、組織の問題解決にあたる能力の基盤の獲得を目指す内容とします。

## 生涯スポーツ学研究科

### 生涯スポーツ学特論

本講義では、運動・スポーツの実践に関わる促進・阻害要因として、生涯の各時期における社会・環境要因や個人要因（性・年齢・性格・職業・体力等）を捉えて議論します。幅広い年代や多様な特性をもつ人々に向けて生涯スポーツを推進していく上で、指導者の役割や必要な資質について講じます。氷雪寒冷圏域における生涯スポーツの基礎的理論とその現状や課題について理解を深めます。

### スポーツ生理学特論

自然科学的に人間を理解する時には機能・運動面の「生理学」と形態・構造面の「解剖学」とで捉えます。講義は運動面を内容とし、基盤的な運動生理学各領域の復習を踏まえながら特にそれら知識のスポーツ応用に講義の焦点を当てます。そして広く個別のスポーツから運動生理学的現象を捉えて分析する能力を身につけます。

### 環境・スポーツ適応協関特論

本講義のねらいは、北海道および氷雪寒冷圏域において生涯スポーツの実践をするうえで、環境やスポーツ動作への適応過程を自然科学的にとらえることです。各種環境条件下でのスポーツ時の運動負荷に対する身体適応過程、またその適応各要素の協応関係について講じます。環境・スポーツ適応協関の基礎的理論を修得し、冬季環境をはじめとする多様な環境要素に対応できる生涯スポーツ学推進のための知見を修得します。